

第一次評定

(建築工事)

考査項目	細別	工種	様式
1. 施工体制	I. 施工体制一般		1-1
	II. 配置技術者		1-2
2. 施工状況	I. 施工管理		1-3
	II. 工程管理		1-4
	III. 安全対策		1-5
	IV. 対外関係		1-6
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	建築工事、電気設備工事、受変電設備工事、 暖冷房衛生設備工事、機械設備工事	1-7
		解体工事	1-8
	II. 品質	建築工事	1-9
		電気設備工事、受変電設備工事	1-10
		暖冷房衛生設備工事、機械設備工事	1-11
		解体工事	1-12
5. 創意工夫	準備・後片づけ関係、施工関係、品質関係	1-13	
	安全衛生関係、施工管理関係、その他		

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
1 施工体制	I 施工体制一般	配点： +1.0	配点： +0.5	配点： 0	配点： -5.0	配点： -10.0
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
		対象 評価 <input type="checkbox"/> ①作業の分担の範囲が、下請業者を含め、書面に明確に記載されている。 <input type="checkbox"/> ②品質管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> ③安全管理体制が、書面に適切に記載されている。 <input type="checkbox"/> ④現場の施工体制（品質管理、安全管理を含む）が、書面と一致している。 <input type="checkbox"/> ⑤工事規模に応じた人員、機械配置がなされ施工している。 <input type="checkbox"/> ⑥建設業退職金共済制度（建退共）の趣旨を下請業者等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われ、配布が受払い簿等により適切に把握されている。 <input type="checkbox"/> ⑦元請業者が、下請業者の施工結果を十分に検査している。 <input type="checkbox"/> ⑧現場における施工体制に対し、本支店等による十分な支援体制を整え実施している。 <input type="checkbox"/> ⑨「施工プロセス」チェックリストのうち、施工体制一般について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 ⑩その他 <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	
70 項目数		該当項目が90%以上 a 該当項目が80%以上90%未満 b 該当項目が60%以上80%未満 c 該当項目が60%未満 d		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算で評価する。 ③ 評価値（%）＝評価数／対象項目数×100		
		評価値（%）＝ 評価： 配点：				

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
1 施工体制	II 配置技術者 — 現場代理人等 —	配点： +3.0	配点： +1.5	配点： 0	配点： -5.0	配点： -10.0
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
		対象 評価 <input type="checkbox"/> ①現場代理人として、工事全体の把握ができています。 <input type="checkbox"/> ②現場代理人として、監督職員への報告、協議等を書面で行っている。 <input type="checkbox"/> ③契約書、設計図書等を理解し、現場に反映して工事を行っている。 <input type="checkbox"/> ④工事請負契約書第18条（条件変更等）第1項（以下、「契約書第18条」という。）に基づく設計図書の照査を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑤書類及び資料が適切に整理されている。 <input type="checkbox"/> ⑥作業環境、気象、地質条件等の把握及び対応に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑦工事に必要な専門技術者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> ⑧作業に必要な作業主任者を選任し、配置している。 <input type="checkbox"/> ⑨主任（監理）技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めている。 <input type="checkbox"/> ⑩施工体制、施工状況を把握し、下請け、部下等をよく指導している。 <input type="checkbox"/> ⑪施工等に伴う提案又は工夫をもって工事を進めている。 <input type="checkbox"/> ⑫「施工プロセス」チェックリストのうち、配置技術者について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 ⑬その他 <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		9 0 項目数 該当項目が90%以上 …………… a 該当項目が80%以上90%未満 …… b 該当項目が60%以上80%未満 …… c 該当項目が60%未満 …………… d		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算で評価する。 ③ 評価値（%）＝評価数／対象項		
		評価値（%）＝ 評価： 配点：				

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e	
2	I 施工管理	配点： +4.0	配点： +2.0	配点： 0	配点： -5.0	配点： -10.0	
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である	
		対象 評価 <input type="checkbox"/> ①契約書第18条に基づく設計図書の照査結果について、協議を行っている。 <input type="checkbox"/> ②施工計画書が、工事着手前（計画内容に変更が生じた場合を含む）に提出されている。 <input type="checkbox"/> ③施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映した内容となっている。 <input type="checkbox"/> ④施工計画書に、出来形・品質確保のための記載がある。 <input type="checkbox"/> ⑤施工計画書に基づき、日常の出来形・品質の管理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> ⑥設計図作成にあたり、関連工事と遅滞なく、調整が十分に図られている。 <input type="checkbox"/> ⑦工事打合わせ書等の工事記録の調整が、適切に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑧施工計画書の記載内容と現場施工方法 が一致している。 <input type="checkbox"/> ⑨一工程の施工の検査・確認の報告が、適時に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑩現場内での整理整頓が、日常的に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑪使用する建築材料（以下「材料」という。）・設備機材（以下「機材」という。）の調整の計画及び搬入後の管理が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑫社内検査が計画的に行われている。 <input type="checkbox"/> ⑬独自のチェックリスト等の管理基準により、管理されている。 <input type="checkbox"/> ⑭低騒音、低振動及び排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> ⑮建設廃棄物の処分及び建設副産物のリサイクルへの取り組みが、適切におこなわれている。 <input type="checkbox"/> ⑯「施工プロセス」チェックリストのうち、施工管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 ⑰その他 <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。	
		13 0 項目数 該当項目が90%以上 a 該当項目が80%以上90%未満 b 該当項目が60%以上80%未満 c 該当項目が60%未満 d	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 評価値(%) = 評価： 配点： </div>				<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数 / 対象項目数 × 100 </div>

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工状況	II 工程管理	配点： +4.0	配点： +2.0	配点： 0	配点： -5.0	配点： -10.0
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
		対象 評価 <input type="checkbox"/> ①実施工程表が工事着手前に提出され、関連工事との調整も適切に行っている。 <input type="checkbox"/> ②現場での工程管理を詳細工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握している。 <input type="checkbox"/> ③工程のフォローアップを実施し、請負者の責により関連工事及び施設管理者等に対し、影響を及ぼす工程の遅れがない。 <input type="checkbox"/> ④現場または施工条件の変更への対応が積極的で、処理が早い。 <input type="checkbox"/> ⑤工程に関する各種制約等があるにもかかわらず、工期内にスムーズに作業を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑥請負者の責による予定外の夜間作業や休日の作業がない。 <input type="checkbox"/> ⑦休日・代休の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑧近隣住民（施設管理者等を含む）との調整を積極的に行い、円滑な工事進捗を行っている。 <input type="checkbox"/> ⑨「施工プロセス」チェックリストのうち、工程管理について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 ⑩その他 <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		6 0 項目数 該当項目が90%以上 a 該当項目が80%以上90%未満 b 該当項目が60%以上80%未満 c 該当項目が60%未満 d			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数 / 対象項目数 × 100	
		評価値(%) = 評価： 配点：				

工事成績採点の審査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工状況	III 安全対策	配点： +5.0	配点： +2.5	配点： 0	配点： -5.0	配点： -10.0
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
		<p>対象 評価</p> <p><input type="checkbox"/> ①災害防止（工事安全）協議会等を設置し、1回／月以上活動し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ②店社パトロールを1回／月以上実施し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ③各種安全パトロールで指摘が無い、又は指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者には是正指示している。</p> <p><input type="checkbox"/> ④安全教育・安全訓練等を適時適切に実施し、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤安全巡視、TBM、KY等を実施し、記録を整備している。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑥新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑦現場の各工程において適時適切に、安全管理の措置をしている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑧重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑨山留め等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑩仮設工事において、設置完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑪使用機械、工具等の点検整備等がなされ、十分に管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑫工事現場における保安設備等の設置・管理が適切であり、よく整備されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑬過積載防止に十分に取り組んでいる。</p> <p><input type="checkbox"/> ⑭「施工プロセス」チェックリストのうち、安全対策について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。</p> <p>⑩その他</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p>_____</p> <p><input type="checkbox"/> 理由： _____</p> <p>_____</p> <p>9 0 項目数</p> <p>該当項目が90%以上 a 該当項目が80%以上90%未満 b 該当項目が60%以上80%未満 c 該当項目が60%未満 d</p> <p>評価値(%) = 評価： 配点：</p>				
		<p><input type="checkbox"/> 監督職員による法令遵守の措置内容に該当する口頭注意があった。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員が文書による改善指示を行った。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>				
		<p>① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 評価数 / 対象項目数 × 100</p>				

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

考査項目	細別	a	b	c	d	e
2 施工状況	IV 対外関係	配点： +2.0	配点： +1.0	配点： 0	配点： -2.5	配点： -5.0
		優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
		対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ① 工事施工にあたり、関係官公署等の関係機関と協議及び調整を行い、トラブルの発生がない。 <input type="checkbox"/> ② 工事施工にあたり、近隣住民（施設管理者等を含む）と適切に協議及び調整を行っている。 <input type="checkbox"/> ③ 完成時に施設管理者に対する保守管理について適切な説明書の作成がされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ④ 工事の目的及び内容を、工事看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 <input type="checkbox"/> ⑤ 近隣住民（施設管理者等を含む）対策を実施し、苦情がない。または苦情に対して適切な対応を行い、以後のトラブルがない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑥ 現場のイメージアップに、取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑦ 「施工プロセス」チェックリストのうち、対外関係について指示事項が無い。または指示事項に対する改善が速やかに実施されている。 ⑧ その他 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督員が文書による改善指示を行った。	
3 0 項目数		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> ① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算で評価する。 ③ 評価値（%）＝評価数／対象項目数×100 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 該当項目が90%以上 a 該当項目が80%以上90%未満 b 該当項目が60%以上80%未満 c 該当項目が60%未満 d </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; justify-content: space-between;"> 評価値(%) = 評価： _____ 配点： _____ </div>				

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3	I	出来形	配点： +4.0	配点： +2.0	配点： 0	配点： -2.5	配点： -5.0
			優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
			対象 評価 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ①承諾図書が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ②施工図書が、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ③現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ④施工計画書等で定めた出来形の管理基準に基づき、管理している。 <input type="checkbox"/> ⑤出来形の管理記録が適切にまとめられており、結果が良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥出来形の管理方法を工夫している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑦解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、処分が適切である。 <input type="checkbox"/> ⑧不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 ⑨その他 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
5 0	項目数		該当項目が90%以上 …………… a 該当項目が80%以上90%未満 …… b 該当項目が60%以上80%未満 …… c 該当項目が60%未満 …………… d		① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算で評価する。 ③ 評価値 (%) = 評価数 / 対象項目数 × 100		
工事比率		0.00%		評価値 (%) = 評価： _____ 配点： _____			

※ 1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事目的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3	I	出来形 解体工事	配点： +4.0	配点： +2.0	配点： 0	配点： -2.5	配点： -5.0
			優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
			対象 評価 <input type="checkbox"/> ①指定仮設の設置範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ②撤去対象物の範囲等が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ③整地の範囲及び仕様等が設計図書を満足し、適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ④分別解体等の方法が設計図書を満足し適切な施工である。 <input type="checkbox"/> ⑤建設廃棄物が全て適切に処分されていることが確認できる。 ⑥その他 <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
5 0 項目数			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算で評価する。 ③ 評価値 (%) = 評価数 / 対象項目数 × 100				
工事比率			評価値(%) = _____ 評価： _____ 配点： _____				
0.00%							

出来高の評価計＝	項目	%
----------	----	---

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3	II	品質 建築工事	配点： +5.0	配点： +2.5	配点： 0	配点： -2.5	配点： -5.0
			優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
			対象 評価 <input type="checkbox"/> ①材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③施工の各段階における完了時の、品質が適切である。 <input type="checkbox"/> ④躯体工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑤内外仕上げ工事における施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確保のための工事写真、施工記録等が整備されている。 ⑦その他 <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	
4 0 項目数 該当項目が90%以上 …………… a 該当項目が80%以上90%未満 …… b 該当項目が60%以上80%未満 …… c 該当項目が60%未満 …………… d			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算で評価する。 ③ 評価値(%) = 評価数 / 対象項目数 × 100				
工事比率			評価値(%) =				
0.00%			評価： 配点：				

- ※1. 目的物の品質の水準を評価すること。
- ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。
- ※3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均等の方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事で評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3	II	品質	配点： +5.0	配点： +2.5	配点： 0	配点： -2.5	配点： -5.0
			優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
			対象 評価 <input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②施工の各段階における完了時の試験方法及び記録の方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ⑤機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確保のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部分並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> ⑧機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 ⑨その他 <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	
6 0 項目数 該当項目が90%以上 …………… a 該当項目が80%以上90%未満 …… b 該当項目が60%以上80%未満 …… c 該当項目が60%未満 …………… d			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算で評価する。 ③ 評価値 (%) = 評価数 / 対象項				
工事比率 0.00%			評価値(%) = 評価： 配点：				

- ※ 1. 目的物の品質の水準を評価すること。
- ※ 2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。
- ※ 3. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均等の方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事の評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

考査項目	細別	工種	a	b	c	d	e
3	II	品質	配点： +5.0	配点： +2.5	配点： 0	配点： -2.5	配点： -5.0
			優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である
			対象 評価 <input type="checkbox"/> ①機材の品質が、承諾図等により確認でき、設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ②品質確認記録の内容が、適切である。 <input type="checkbox"/> ③施工の各段階における完了時の試験方法が、適切である。 <input type="checkbox"/> ④システムの性能及び機能に関する試運転、確認方法等が適切であり、記録の内容が設計図書を満足している。 <input type="checkbox"/> ⑤機材及び施工の品質が、良好である。 <input type="checkbox"/> ⑥不可視部分となる品質確保のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> ⑦完成図書（取扱説明書）に定期的な点検及び交換を必要とする部分並びに箇所を明示している。 <input type="checkbox"/> ⑧機器の配置が、点検や部品等の交換作業を容易にできるよう工夫している。 ⑨その他 <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。	
6 0 項目数 該当項目が90%以上 a 該当項目が80%以上90%未満 b 該当項目が60%以上80%未満 c 該当項目が60%未満 d			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算で評価する。 ③ 評価値（%）＝評価数／対象項目数×100				
工事比率			評価値(%) =				
0.00%			評価： 配点：				

- ※1. 機械設備工事とは、エレベーター、エスカレーター設備工事等の建設業法における機械器具設置工事をいう。
- ※2. 目的物の品質の水準を評価すること。
- ※3. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの（システムを含む）」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。
- ※4. デザインビルド方式等で建築工事・電気設備工事・暖冷房衛生設備工事等が2工種以上複合している工事については、それぞれの工種毎に評価し、工事費内訳による加重平均等の方法によってよいものとする。また、改修工事等で付帯工事を含む場合は、主要工事の評価するものとし工事比率は1.0とする。

工事成績採点の審査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 評価対象である場合は対象欄□にレを、評価できる場合は評価欄□にレを記入する。

審査項目	細別	工種	a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	解体工事	配点： +5.0	配点： +2.5	配点： 0	配点： -2.5	配点： -5.0	
			優れている	良好である	適切である	やや不適切である	不適切である	
			対象 評価 <input type="checkbox"/> ①建設廃棄物の処分記録の内容が適切である。 <input type="checkbox"/> ②分別解体を含む各施工段階ごとの施工が、施工計画書等に基づき適切にされている。 <input type="checkbox"/> ③騒音・振動の発生抑制に務め、周辺住民等からの苦情がない。 <input type="checkbox"/> ④各段階ごとの施工状況確認のための工事写真、施工記録等の整備に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> ⑤整地等における施工の品質が良好である。 ⑥その他 <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ _____			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督員から文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 契約書第17条に基づき、監督員が改造請求を行った。
5 0 項目数 該当項目が90%以上 a 該当項目が80%以上90%未満 b 該当項目が60%以上80%未満 c 該当項目が60%未満 d			① 「対象」欄にチェックボックスがある項目は、評価すべき項目の場合にチェックし、評価すべき項目でない場合は空白のままとする。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算で評価する。 ③ 評価値 (%) = 評価数 / 対象項目数 × 100					
工事比率 0.00%			評価値(%) = 評価： 配点：					

品質の評価計＝	項目	%
---------	----	---

工事成績採点の考査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 該当する項目の□にレを記入する。

考査項目	評価対象項目	
5 創意工夫	後準備・ 片づけ 関係	<input type="checkbox"/> 測量・位置出しにおける工夫 <input type="checkbox"/> 現地調査方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
	施工関係	<input type="checkbox"/> 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫 <input type="checkbox"/> 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取り組み <input type="checkbox"/> 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫 <input type="checkbox"/> 電気設備工事等の配線、配管等の工夫 <input type="checkbox"/> 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫 <input type="checkbox"/> 照明・視界確保等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫 <input type="checkbox"/> 運搬車両・施工機械等の工夫 <input type="checkbox"/> 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫 <input type="checkbox"/> 施工管理及び品質向上等の工夫 <input type="checkbox"/> プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫 <input type="checkbox"/> 仮設施工等の工夫 <input type="checkbox"/> 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫 <input type="checkbox"/> 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
	品質関係	<input type="checkbox"/> 集計ソフト等の活用と工夫 <input type="checkbox"/> 躯体工事の品質管理の工夫 <input type="checkbox"/> 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工の検査・試験に関する工夫 <input type="checkbox"/> 品質記録方法の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：

工事成績採点の審査項目別運用表（建築工事）

（第一次評定者）

〔記入方法〕 該当する項目の□にレを記入する。

審査項目	評価対象項目
5 創意工夫	安全衛生関係 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 安全仮設備等の工夫（落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等） <input type="checkbox"/> 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全パトロール等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫 <input type="checkbox"/> 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 <input type="checkbox"/> 周辺道路等の事故防止または一般交通確保等のための工夫 <input type="checkbox"/> 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫 <input type="checkbox"/> 作業時における作業環境改善等の工夫 <input type="checkbox"/> ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 理由： 詳細評価内容：
	施工管理関係 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形の管理等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 施工計画書または写真記録等に関する工夫 <input type="checkbox"/> 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫 <input type="checkbox"/> CAD、施工管理ソフト等の活用 <input type="checkbox"/> CALSを活用した施工管理の工夫 <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：
	その他 <p><新技術活用> ※ 新技術に関する下記3項目での加点は最大4点とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> NETIS登録技術のうち、試行技術を活用した。（2点） <input type="checkbox"/> 活用した試行技術が少実績優良技術もしくは、当該工事において発注者による活用効果調査結果の総合評価点が120点以上の場合。（2点） <input type="checkbox"/> NETIS登録技術（試行技術を除く）のうち、『有用とされる技術』を活用するか、『有用とされる技術』以外の技術を活用した結果、当該工事において発注者による活用効果調査の総合評価点が120点以上の場合。（4点） <その他> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> その他 理由： <input type="checkbox"/> その他 理由： 詳細評価内容：

評価計＝	（最大7点）
------	--------

- ※1. 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。
- ※2. 該当する数と重みを勘案して評価する。1項目1点を目安とするが、項目により2、4点で評価し、最大7点の加点評価とする。
- ※3. 上記の審査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、その他に具体的内容を記載して加点する。なお、第二次評価者が評価する「工事特性」との二重評価は行わない。
- ※4. 入札時の総合評価の提案に係る項目は評価しない。
- ※5. レ点を付した評価対象項目について、評価内容及び効果があった項目を詳細評価内容欄に記載する。